

平成27年度 魚沼市学校保健部 活動報告

部長 篠原 敏光

- 1 研究主題 児童生徒の「生きる力」を育む学校保健活動の充実
～小中連携の利点を活かした養護教諭のコーディネーション力の向上～

2 研究の概要

(1) 中学校区単位でのグループ研修

- 地区の健康課題や小中一貫教育に向けての研修など、各中学校区ごとにテーマを決め、研修・研究を進める。
- グループごとに研修内容をまとめ、報告し、共有化を図る。

(2) 全体研修

- 講師を招いての講演会を実施し、知識情報の習得や実践力の向上を図る。

3 研究の実際

(1) グループ研修

中学校区	研究・研修テーマ
入広瀬	小中連携した望ましい生活習慣の向上
守門	児童生徒、保護者、職員を巻き込んだ学校保健委員会の開催を目指して ～養護教諭のコーディネーション力を生かして～
広神	メディアコントロールを中心とした生活習慣の確立について
湯之谷	小中連携した生活習慣改善に向けての取組
小出	望ましい生活習慣の確立を目指して
堀之内	堀之内地区保・小・中が連携して取り組む健康教育について

<実践内容>

- ①小中合同の生活強調週間の実施
- ②小中合同学校保健委員会の開催
- ③小中合同保健だより、保健講演会による保護者への啓発
- ④取組の評価：成果と課題について検討

(2) 全体研修

期日	内容	講師
7月30日	不登校の未然防止とチーム対応について	須坂市立小山小学校 養護教諭 小池 良江様
8月20日	学校保健活動における養護教諭のコーディネート	長岡市立三島中学校 養護教諭 関矢 睦子様
2月下旬予定	小中連携の利点を活かした養護教諭のコーディネーション	中学校区グループ研修発表

4 成果と課題

今年度は、教育委員会主催の生徒指導研修から学んだり、養護教諭のコーディネートによるピアサポートを実践された講師から、その実践を研修したりする機会を設けた。それぞれの研修が、テーマに基づく内容の研修を進める上で、大きな収穫となった。また、中学校区研修は、養護教諭が行うコーディネーションを意識しながら連携して取り組むことで、健康課題解決に向けて組織的に活動を進めることができた。

今後は、デジタルデータの有効な活用方法や、他支部の実践を参考にしながら工夫改善を加え、さらに研修を進めていきたい。